

こんにちは 家畜保健衛生所です

平成 26 年 3 月

豚流行性下痢(PED)対策の再徹底をお願いします！

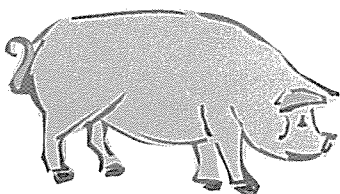
本病については、多発していた南九州での新たな発生件数は減少してきた一方で、地理的に離れた地域（愛媛県、高知県、岡山県等）において発生が拡大している状況です。奈良県は未発生ですが、ウイルス侵入防止の注意を怠ることのないようよろしくお願いします。

<ウイルスを持ち込まないために>

今回の発生農場の調査において、消毒設備はあるが実施状況までは確認できていない、農場専用の衣服や靴の交換ができていない、農場に来場する関係業者において靴や使用機材の消毒が徹底されていない、系列農場間で感染が拡大する等の事例が報告されています。また、PEDと類似のTGE（伝染性胃腸炎）では、豚舎の餌を食べにきた野鳥によって農場間伝播が起きる事例も報告されています。これらを踏まえ、飼養衛生管理の徹底を再度お願いします。

- 農場や豚舎出入り口での消毒の徹底
- 導入時の豚の隔離観察
- 飼養管理は、専用の衣服や履き物・器具で行う
- 農場、集合施設への車両の出入の際は、タイヤ回り、荷台、運転席マット等車両全体を念入りに消毒する。運転者は衣服の更衣、長靴の履き替えに加え使用物品の消毒をする。
- 嘔吐や下痢を呈する豚の隔離
- 野鳥等の野生動物との接触防止

通報の遅れは他農場への感染拡大につながることから、通常と異なる下痢、嘔吐、食欲不振、死亡等の症状が確認された場合には、直ちに家畜保健衛生所までご連絡下さい。



家畜保健衛生所一課

TEL 0743(59)1770

FAX 0743(59)1740

家畜保健衛生所二課

TEL 0745(62)2440

FAX 0745(62)8771